

上越地域版

上越市・妙高市のみなさんへ

くびきの

【配布市町村】上越市、妙高市

【地域版の問い合わせ先】上越地域振興調整会議（上越地域振興局企画振興部地域振興課）

〒943-8551 上越市本城町5-6 ☎025 (526) 9326 FAX025 (524) 5914

【E-mail】ngt111910@pref.niigata.lg.jp 【URL】http://www.pref.niigata.lg.jp/jouetsu/

上越地域振興局の夜間休日緊急ダイヤル ☎025 (526) 9317 ※事故・災害などの緊急時にご連絡ください。

日本海を見に行こう!

海岸線には夕日スポットや遊びがいっぱい

もうすぐ夏本番です。日々様々な表情を見せる上越の海岸線。イベントや朝市で買い物を楽しんだり、歴史を学んだり、お気に入りの風景を撮ったり、とっておきの思い出をつくりましょう!

直江津地区

多くの海水浴客で賑わうなおえつ海水浴場の周辺は、親鸞聖人上陸の地や国分寺などがある、大変歴史のある地区です。ここに昨年オープンしたのが五智歴史の里会館（写真）です。周辺の観光地について常駐のボランティアの方から説明を受けられるほか、休憩所も併設されています。またもう1つ見逃せないのが、船見公園脇の中央2・3丁目で毎月3と8のつく日に開かれる朝市です。明治から続く朝市で買い物のあとは、歴史散策に出かけませんか。



五智歴史の里会館



朝市の風景

名立地区

名立は、山、川、海と自然の3大要素を持っています。区の最高峰である不動山からの雪融け水が名立川の清流をつくり、その流れは日本海に広がり、豊かな幸をもたらしています。鳥ヶ首岬灯台から眺める景色は、名立の自然の豊かさを実感させてくれます。また、ここから日本海の景色は素晴らしく、日本海夕日ラインだけでなく新潟県景勝百選の一つにも選ばれているほどです。眼下に広がる名立漁港では、新鮮な海の幸が水揚げされ、またそこで見る夕日は漁船のシルエットが美しい名立ならではの景色です。



鳥ヶ首岬灯台から見た夕日

◆上記についての問合せ先:

【大潟地区】大潟観光協会 ☎025-534-4465

【直江津地区】五智歴史の里会館 ☎025-543-3222

上越市観光振興課 ☎025-526-6901

【名立地区】名立観光協会 ☎025-537-2203

【優待対策事業】上越地域振興局地域整備部 ☎025-526-9525

【保安林・防風工】上越地域振興局農林振興部 ☎025-526-9572



飛砂防備保安林



防風工

大潟地区

今年で開湯から50年を迎える鶴の浜温泉を中心としたエリアには、海水浴場・キャンプ場・公園などが整備され、家族みんなで楽しめます。中でも注目は11月中旬まで毎週末開催される地引網体験です。



地引網体験

毎週開催しているのは全国でもここ大潟だけ。温泉宿泊者は無料で参加できます。夏休み期間中は7月21日（祝）に開催の50周年記念イベントを始め、様々な企画が目白押し。日帰りでの参加も可能ですので、気軽にお出かけください。

新潟県では自然や景観に配慮しながら安全・安心な生活をサポートしています。

皆さんが安心して暮らし、海水浴などの海のレジャーを楽しんでもらうため、新潟県では海岸侵食対策、保安林などを整備し、管理しています。



①人工リーフ設置作業

新潟県は、毎年のように来襲する冬の風浪により海岸侵食を受けやすく、昭和30年代後半から様々な海岸侵食対策を実施しています。

右の写真①は、珊瑚礁のように幅広い浅瀬を作り、砂浜に到達する波のエネルギーを減衰させるための人工リーフを設置しているところです。

これにより、写真②のように広い範囲で砂が堆積するようになり、砂浜の保全に役立っています。

また、写真③のように設置した人工リーフには藻が付き、様々な生き物の棲み家にもなっています。



②設置後の砂浜の様子



③魚が棲む人工リーフ

新潟の冬の日本海から吹く季節風はとても強く、海岸部では昔から家が砂で埋まったり、田畑の作物が砂で埋まるなどの害に苦しめられてきました。そのため、江戸時代からこの飛砂の害を防ぐため、海岸に松が植えられています。江戸の当時はスルメ1枚を挿入して植え付け、初めて成果を見たと伝えられています（残念ながら植栽方法の実証資料無し）。「森林法」が整備された現在、これらの松林は「保安林」として県と市で管理しています。写真は大潟区でクロマツを植栽した飛砂防備保安林とその成長を風から守る間伐材を利用した防風工です。

連載「戦国時代の史跡めぐり」

第3回 鮫ヶ尾城

上越郷土研究会会長 花ヶ前 盛明

鮫ヶ尾城跡は、来年のNHK大河ドラマ「天地人」ゆかりの城跡である。

妙高市宮内に位置する標高183メートルの山城で、今年、国の史跡に答申された。本丸跡に「鮫ヶ尾城碑」の石碑がある。本丸跡南下方、三の丸跡の井戸は直径3メートル。

鮫ヶ尾城には、落城悲話がある。上杉謙信が天正6年（1578年）死去すると、御館の乱が起こった。上杉景勝・直江兼続に敗れた上杉景虎は、兄の北条氏政を頼って小田原城へ逃亡の途中、ここに立ち寄った。

ところが、城主堀江宗親の謀反にあい、翌天正7年3月24日、この城で自害した。ときに26歳。異郷の地で露と消えた。

城跡から出土した焼け米は、この戦いで兵火にかかった米蔵のものである。最近、三の丸跡から出土したおにぎりは、当時のものであることがわかった。

城下の勝福寺に「上杉三郎景虎供養塔」、「上杉景虎石像」（右写真）がある。



INFORMATION

地域からのお知らせコーナー

○「第3回くびきの沿線物語フォトエッセーコンテスト」作品募集

【内容】上越市、妙高市内の鉄道に関する写真とエッセーを組み合わせた作品

【応募規定】写真（2Lサイズ3枚以内）とエッセー（800字程度）

【応募点数】1人3作品まで

【表彰】最優秀賞1点賞金10万円、優秀賞2点賞金3万円ほか各賞

【応募期限】平成21年1月14日まで

〒上越地域振興局企画振興部 ☎025-526-9326

○夏休み親子ものづくり教室

【内容】小学生を対象に、ものづくりの楽しさを体験してもらう工作教室を開催します。参加費は無料、保護者同伴で参加してください。

【日時】平成20年8月22日（金）

午後1時～4時

【場所】上越テクノスクール
上越市藤野新田333-2

【申込】前日まで受け付けます（但し、定員10組になり次第締め切り）

〒上越テクノスクール ☎025-545-2190

○県立看護大学「オープンキャンパス」開催

【内容】大学及び入試の概要説明、体験学習、施設見学、個別相談など

【日時】8月1日（金）、8月5日（火）
午後1時～4時

【場所】県立看護大学
上越市新南町240番地

【参加料】無料

【申込期限】開催日4日前までに、「氏名・高校名・参加希望日」を連絡ください。

〒県立看護大学 教務学生課 ☎025-526-2811

○「妙高夏の芸術学校」参加者募集

【期間】7月29日（火）～8月1日（金）

【場所】妙高市赤倉温泉ほか

【内容】東京芸術大学・上越教育大学等の一流講師陣による、3泊4日の芸術創作教室。日本画、水彩画、油彩、デッサン、ちぎり絵、デジタルフォト、小学生のコースがあります。

【参加料】中・高校生・一般17,000円、小学生11,000円（受講料、昼食代、保険料）

【申込期限】7月18日（金）
〒妙高夏の芸術学校実行委員会（妙高市生涯学習課） ☎0255-74-0035

○新潟県少年の主張～上越地区大会

【内容】上越市・妙高市の中学生が、学校・家庭生活の中で感じていることや将来の夢などを発表します。

【日時】8月21日（木）
午後1時30分開会

【場所】上越市立中郷中学校
上越市中郷区二本木663

【参加料】 無料
事前申込みは必要ありません。

〒上越地域振興局健康福祉環境部 ☎025-524-6149

○直江津港フェスティバル2008

【期間】8月23日（土）～24日（日）

【場所】直江津港周辺

【内容】帆船「日本丸」来港等
〒上越市直江津港振興課 ☎025-545-9134

○にしき園ボランティア募集

【内容】散歩の付き添い、手芸の手伝い、話し相手など、利用者の日常活動を支援するボランティアを募集します。

【日時】ご都合のよい日時、2時間程度

【場所】にしき園
妙高市錦町2-8-1

【申込期限】年間通して募集しています。

〒にしき園 ☎0255-72-3127